

洗堰の名所・旧跡

1 おおやぶあらいげき 大藪洗堰跡記念碑
宝暦5年(1755年)に薩摩義士の尽力で築造された洗堰の跡に、昭和5年に建立された「薩摩堰遺跡」の記念碑。

2 ぞうすいまつり
上大樽神明神社の7月第3日曜日の祭礼。流れ着いた神様のもてなしに昔は「雑炊」をお供えた。増水のないことを祈り、大太鼓四台の打はやしが奉納される。

3 じよめいだん むく 助命壇と棕の木
神明神社に残る樹齢500年を越える棕の木。幹周りが580cmあり、町指定の天然記念物である。上大樽川右岸堤の助命壇に建つ。伊勢湾台風で数本の杉の大木が倒壊した。

4 飼育されるヤギ
神明神社の四つ辻付近で飼われるヤギ。草を求めて、付近の草地を転々としている。

5 かの 片野記念館
高屋敷住宅の一部を開放した記念館。郷土史家 片野 温、知二氏二代にわたる収集品や古文集を収蔵。嘉永7年建築の家屋を利用したもので高屋敷住居の面影を残す。

6 まき 槇の高垣
高さ5メートル近い槇の木の高垣が続く地域。槇の木は木の葉が細かく、洪水の時に家から家財が流れ出さない、外からも流れ込まないということで作られた。

洗堰にまつわる民話

流されてきた神様

550年ほど前、降り続く雨に「大水にならんけりやいいが、」と神仏にすがり祈っていた。人々は高い堤から生きた心地もなく荒れ狂う濁流を見つめていると、上流の村を巻き込んだのか家の柱や戸板、馬や牛が流されて行った。その流れの中に心なしか輝くものがあり、上の村の神さんが流れてござったんやという話になった。

明け方、見張りの者が「昨日のお社が戻ってござったぞ」と叫んだ。人々は神様のお着きを慶んでお迎えし、わずかばかりのお米を、雑炊にしてお供えた。そして堤の守り神になり、ぞうすい祭りとして伝わった。ぞうすいには、増水と雑炊が掛けてあり、神明神社は大樽川輪中堤の上にあり、助命壇として人々の生活を守ってきた。



輪之内町へのアクセス



自動車をご利用の場合
名神高速道路岐阜羽島IC・大垣ICより約10分
東名阪高速道路長島ICより約30分

公共交通(名阪近鉄バス)をご利用の場合
JR大垣駅前～輪之内町文化会館(輪之内線)約35分
岐阜羽島駅～輪之内町文化会館(輪之内羽島線)約20分

★ タクシーの利用は、**スイトタクシー ☎(0584) 64-5155** 羽島タクシー ☎(058) 391-4101

東海道新幹線 岐阜羽島駅～輪之内町文化会館 車で約20分
養老鉄道 烏江駅～輪之内町文化会館 車で約20分

お問い合わせ 輪之内町役場産業課 ☎(0584) 69-3111
輪之内町商工会 〒503-0204 岐阜県輪之内町四郷2520 ☎(0584) 69-2188
E-mail info@washoko.or.jp http://kanko.washoko.or.jp/



東経139度38分 緯度35度16分 輪之内は輪中22.4kmの世界

其の五 洗堰編
全長3.7km 148kcalウォーキングコース



治水の歴史に関わる道、東大藪・四郷



岐阜・輪之内
～JR大垣駅・岐阜羽島駅からつながる～

講座 輪之内 ことば 「どしゃべられる」 (例) 遊んどるとどしゃべられる (叱られる)



片野記念館

片野記念館にはバレススタイル土器や四間門樋の図面など数々の郷土資料が残る



大藪ポケットパーク

昭和63年に大藪渡船が廃止され、記念に建設された



とくじょうじ 得浄寺

五反郷新田の浄土真宗のお寺
創建は寛文8年(1668年)



神明神社と助命壇

大樽川右岸堤上の高台に立つ神明神社、境内は広く水害時の助命壇である



輪之内 WalkMap

治水の歴史に関わる道、東大藪・四郷・全長3.7キロウォーキングコース

洗堰編

上大樽は平安時代にできた大樽庄の上方村と言われた古い集落である。神明神社は広く安八郡南部農民の守護神で、ここを基点に開拓が進められたという。南側に位置する五反郷は、かつては低湿地帯で、どの家も盛り土をしている。

今ココの見方	全長	約3.7km
	所要時間	1時間
今ココA ↔ 今ココB	約1.7km	
今ココB ↔ 今ココC	約0.6km	
今ココC ↔ 今ココD	約1.4km	
今ココA ↔ 今ココD	約3.7km	

①～⑥のスポットは裏面に少し詳しく紹介しています。
●…コミュニティバス・町内線バス停 ●…名阪近鉄バス輪之内線 (大垣駅前～輪之内バス停文化会館)

kcal計算は体重60キロの人が4METS(時速6キロ)で歩いた場合 ※体重(kg)×METS数×運動時間(時間)=消費エネルギー(kcal)